

 学習する お知らせ ディスカッション 成績

以下に、世帯の消費の実態を調べたデータ（ダミーデータ）がある。

このデータを使って分析してみよう。

※課題に必要なとなる分析のExcelでのやり方については補講を参照。

■データ定義書: data_teigisho_W2W4.xlsx

*Excelファイル（14.5 KB）

■ダミーデータA: dummydata_A.xlsx

*Excelファイル（1.37 MB）

■ダミーデータA: dummydata_A.csv

*CSVファイル（1.86 MB）

問題2-1（3点満点）

【問題1】

利用データ：dummydata_A.xlsx

消費支出のうち、食費の平均値、分散、標準偏差の組み合わせとして正しいものを、次の(1)～(4)のうちから一つ選びなさい。（平均値、分散、標準偏差はExcelの分析ツールで算出、計算値は小数第二位で四捨五入した。）

☐ (1). 平均値 75594.2／分散 867,413,901.7／標準偏差 24,213.2

☐ (2). 平均値 65594.2／分散 853,413,901.7／標準偏差 29,213.2

☐ (3). 平均値 85594.2／分散 766,413,901.7／標準偏差 27,213.2

☐ (4). 平均値 55594.2／分散 466,413,901.7／標準偏差 22,213.2

☐

全3回中の0回の提出を既に実施

問題2-2 (3点満点)

【問題2】

利用データ：dummydata_A.xlsx

階級間隔を10,000円として食費の度数分布表を作成した時、20,001～30,000円以下の階級の度数として正しいものを、次の(1)～(4)のうちから一つ選びなさい。

☐ (1). 464

☐ (2). 564

☐ (3). 664

☐ (4). 764


全3回中の0回の提出を既に実施

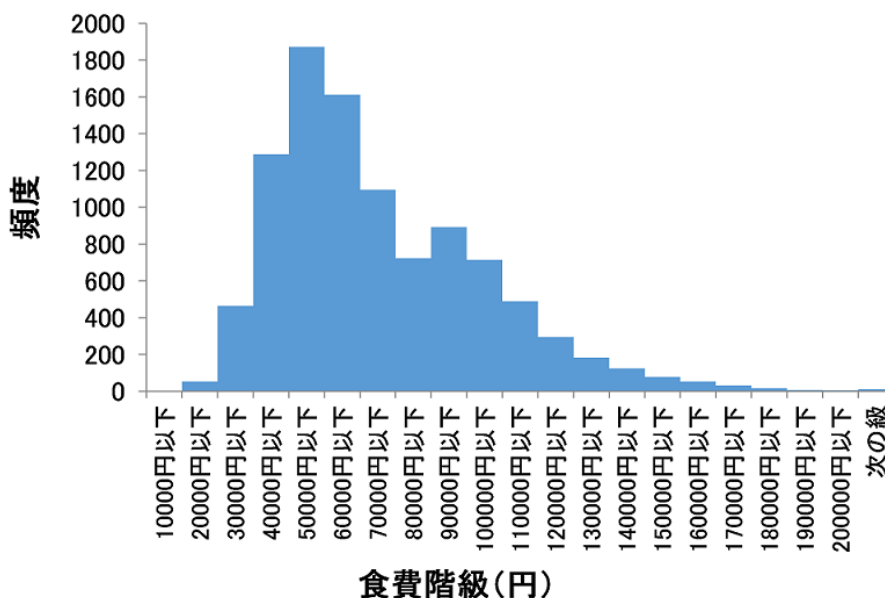
問題2-3 (3点満点)

【問題3】

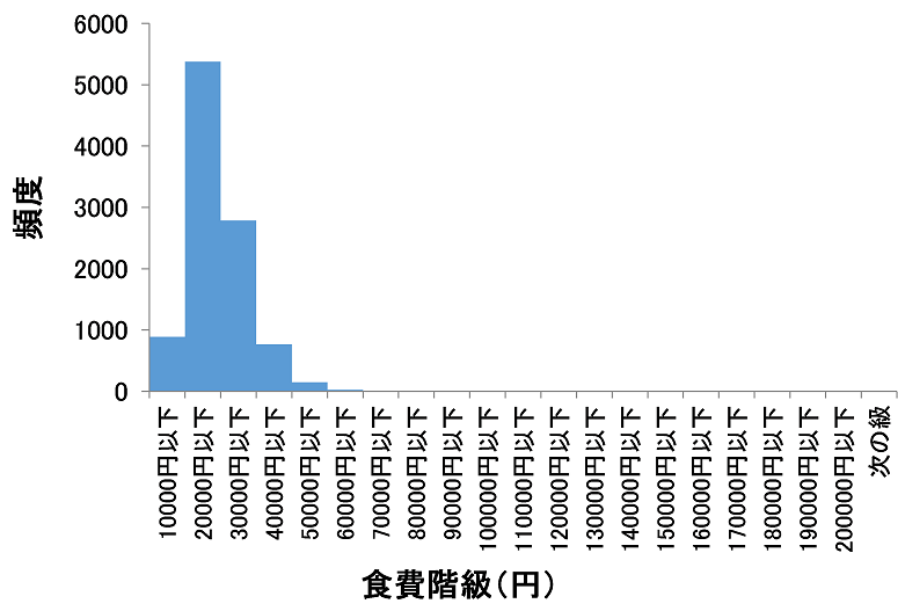
利用データ：dummydata_A.xlsx

階級間隔を10,000円とした食費のヒストグラムとして、最も近いものを次の(1)～(4)のうちから一つ選びなさい。

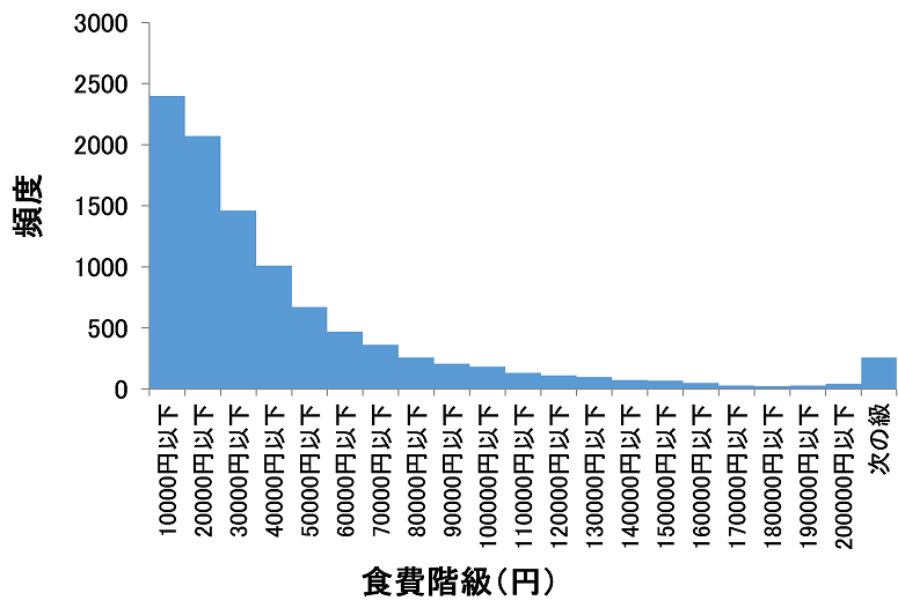
(1)



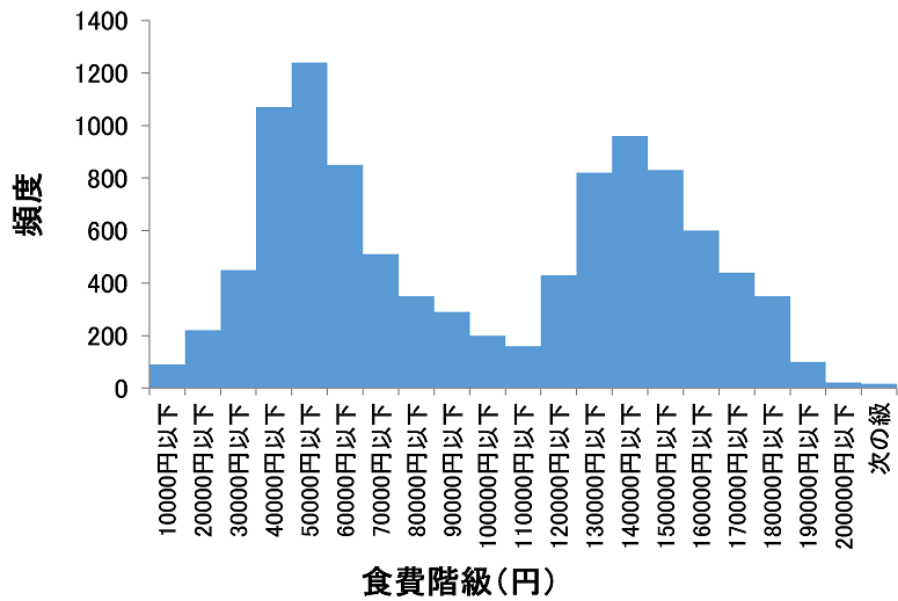
(2)



(3)



(4)



☐ (1).

☐ (2).

☐ (3).

☐ (4).

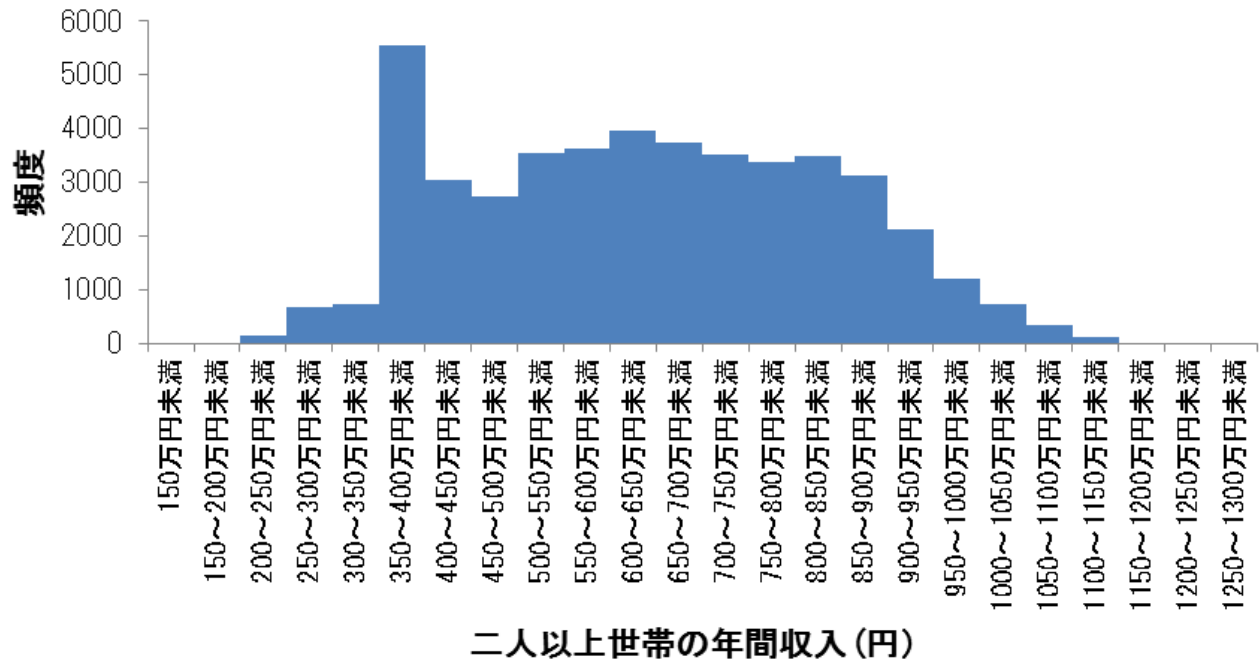
☐

全3回中の0回の提出を既に実施

問題2-4 (3点満点)

【問題4】

下図はある地域の二人以上世帯の年間収入を示したヒストグラムです。このヒストグラムの解釈として、最も適切でないものを次の(1)～(4)のうちから一つ選びなさい。



- ☐ (1). データは、150万円未満～1300万円未満に分布している
- ☐ (2). 最もサンプルが集中しているのは、350～400万円未満の階級である
- ☐ (3). 年間収入の最小は200～250万円未満の階級である
- ☐ (4). 年間収入の最大は1100～1150万円未満の階級である



全3回中の0回の提出を既に実施

問題2-5 (3点満点)

【問題5】

利用データ：dummydata_A.xlsx

「その他の消費支出」を除く消費支出の中で最もばらつきの大きい項目を、次の(1)～(4)のうちから一つ選びなさい。(ばらつきの指標は標準偏差とする)

- ☐ (1). 食費
- ☐ (2). 住居費


☐ (3). 保健医療費

☐ (4). 交通・通信費



全3回中の0回の提出を既に実施

※ このダミーデータは、独立行政法人 統計センターが提供している一般用マイクロデータを加工し作成したものです。

 ディスカッションを表示

 新しい投稿

[🔗 利用規約](#) [🔗 プライバシーポリシー](#)
[🔗 よくある質問](#)

DOCOMO gacco, Inc.
Copyright (c) 2015 DOCOMO gacco, Inc., except where noted,
all rights reserved.

EdX, Open edX and the edX and Open EdX logos are
registered trademarks or trademarks of edX Inc.

POWERED BY
OPENedX